

必修：千葉大学連携 工学コース

共振現象を見よう

日時：令和元年9月21日(土) 9:55~15:10 場所：千葉大学 総合校舎6号館3F301室
講師：千葉大学教育学部 教授 加藤 徹也 先生



大学の物理実験室での講義

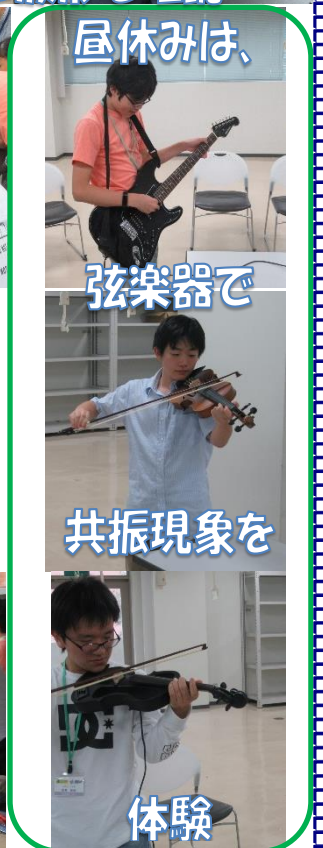


紙コップスピーカーから音を出す

オシロスコープで波形を確認



グループで話し合いながら実験



昼休みは、

弦楽器で

共振現象を

体験



いろいろな道具で振動を実感しました。

【受講生の感想】

- ・「音」というものは目で見ることができず、さわることもできないものだが、音は聴く以上に様々なことがあり、それを今日実際に体感し、知ることができた。
- ・弦の振動についてオシロスコープで見る時に、2倍、3倍にして見るのがとても難しかったが、できた時、とても達成感があって嬉しかったです。また、音は中1の時に学校で習ったけれど、初めて知ったことがいっぱいあり、役に立った。
- ・共振や共鳴という言葉は聞いたことはあるけれど、どのようなことか実際に実験を行うことで理解ができました。
- ・どこにでもあるものでも、長さを調節することで、音階が聞こえ、また「Hz」とはどのような単位なのかを、今までより知ることができた。理科の授業での知識とつながったので面白かった。
- ・音を組み合わせると、単体の場合に流れる音とは少し違って面白かったです。
- ・学校では使うことのない機械などを使えてうれしかったです。音はこれからも勉強すると思うので、今回学んだことを少しでも生かすことができればいいなと思いました。